

4

災害を生き抜け！

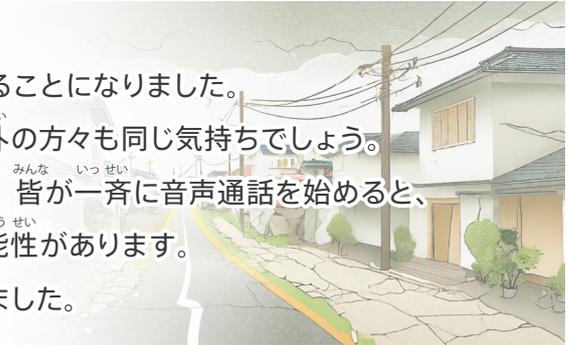
サバイバルディスカッション

ここでは、ディスカッションを通じてコンセンサスを得ることに加え、次のことも学びます。

- 災害時の連絡手段の種類と、それぞれの特性
- 伝言で何を伝えることが重要なのか

状況

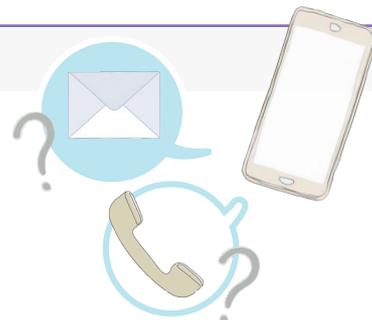
突然の震災に遭い、とりあえず学校内で留まることになりました。
皆不安です。おそらく、ここにいる私たち以外の方々も同じ気持ちでしょう。
まずは、保護者の安否確認をしたいのだけど、皆が一斉に音声通話を始めると、
電話やインターネットがつながりにくくなる可能性があります。
そこで、安否確認する際に次の取り決めをしました。



通話したい場合は、所要時間は3分間以内に終える

次回、いつ連絡できるかわかりません。また、残した伝言がいつ聞かれるのかもわかりません。
このような状況下で適切と思う連絡手段を考えます。
連絡手段には、次のようなものがあります。

- パーソンファイnder
- LINEなどのメッセージアプリ
- 電子メール
- XなどのSNS
- SMS
- 災害用伝言ダイヤル (171)
- 災害用伝言板 (web171)
- 電話による通話



Step 1

1人で調べます



いざ、というときのために、次の連絡手段それぞれの特徴についてGIGA 端末で調べて、整理してみよう。

1	パーソンファインダー	
2	LINE などの メッセージングアプリ	
3	電子メール	
4	X などの SNS	
5	SMS (ショートメッセージサービス)	
6	さいがい だんごん 災害用伝言ダイヤル (171)	
7	さいがい だんごんぼん 災害用伝言板 (web171)	
8	電話による通話	

Step 2

1人で考えます



ステップ 1 で調べた結果、どの連絡手段を使おうと思いましたか？

1～3 位まで順位を付けます。ステップ 1 の番号 1～8 を [連絡手段の番号] 列に書いて、それぞれ理由も書いてください。

じゅんい 順位	れんらくしゅだん 連絡手段の 番号	この順位にした理由
1		
2		
3		

Step 3

1人で考えます



保護者に伝えたい内容を書きましょう。

例：自分は怪我もなく無事であること。学校にいること。一緒にいる友達。

次にいつ連絡できるかわからないこと、など。

Step
4

グループで考えます



自分が選んだ連絡手段について、グループの皆に説明しましょう。

お互いの話を聴いて、選んだ並び順を比較してみましょう。

例：自分は〇〇を選びました。なぜなら△△だからです

連絡手段		グループメンバーが選んだ理由をメモしましょう
1	パーソンファインダー	
2	LINE などの メッセージアプリ	
3	電子メール	
4	X などの SNS	
5	SMS (ショートメッセージサービス)	
6	災害用伝言ダイヤル (171)	
7	災害用伝言板 (web171)	
8	電話による通話	

Step
5

最後は 1 人で考えます



グループメンバーの意見や考えを聴いた上で、あらためて自分が選んだ並び順を見直してみましょう。

※ 変更しなかった場合は、その理由を書いてください。

順位	連絡手段の番号	この順位にした理由 (または変更しなかった理由)
1		
2		
3		